

全体集計結果(N=1,764)



# 第40回 久留米市民意識調査

## 記入上のおお願い

- ◆ この調査票は、封筒のあて名の方が調査の対象者です。その方が必ず最後まで通して記入してください。なお、封筒に記載された住所が現在お住まいの場所と異なっている場合には、お手数ですが下記までご連絡ください。
- ◆ 回答の記入は、鉛筆または黒・青のボールペンなどをお願いいたします。
- ◆ 回答は、該当項目の番号を○印で囲んでください(中には、番号を□内に記入していただく場合もあります)。
- ◆ 各問で、「その他」に○印をつけた方は、その内容を具体的に( )内に記入してください。
- ◆ 調査員が回答済みの調査票回収のため、**7月22日(金)から7月31日(日)までの間**に貴宅を訪問いたします。それまでに全問の回答をお願いいたします。なお、その際お礼の気持ちとして、些少ですが、粗品を用意しておりますのでお受け取りください。
- ◆ この調査は、西日本新聞社 お客さまセンター 調査・マーケティンググループに委託して実施しております。
- ◆ 記入上あるいは内容などで不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

### 《問い合わせ先》

#### 調査主体

〒830-8520 久留米市城南町 15-3  
久留米市 協働推進部 広聴・相談課 (TEL 0942-30-9015)

#### 調査実施機関

〒810-8721 福岡市中央区天神 1-4-1  
西日本新聞社 お客さまセンター 調査・マーケティンググループ  
(TEL 092-711-5313)

平成28年7月

久留米市



記入漏れがあると、調査票全部が無効になる場合があります。

※なお、調査により、回答した個人が特定されることはありません。

以下の質問は、調査結果を統計的に整理するために必要なものです。  
ご記入への協力をお願いいたします。

**F 1 あなたの性別は。**

1. 男性 47.0	2. 女性 53.0	無回答 -
------------	------------	-------

**F 2 あなたの満年齢は。**

1. 20～24 歳 5.1	5. 40～44 歳 9.9	9. 60～64 歳 12.4
2. 25～29 歳 5.2	6. 45～49 歳 8.0	10. 65～69 歳 12.5
3. 30～34 歳 8.1	7. 50～54 歳 8.4	11. 70～74 歳 8.5
4. 35～39 歳 7.8	8. 55～59 歳 8.0	12. 75 歳以上 6.0
		無回答 -

**F 3 あなたの職業は。**

1. 農林漁業 2.6	5. 学 生 1.4	
2. 自営業 10.4	6. 家事に専念 12.1	
3. 給与所得者（常勤） 37.2	7. 無 職 19.0	
4. パート・アルバイト(学生は除く) 14.7	8. その他（具体的に: 1.7	）
		無回答 0.8

**F 4 あなたの家（現在同居している方のみ）の家族構成は。**

1. 単身 10.3	4. 親・子・孫（3 世代） 14.6	
2. 夫婦のみ 20.2	5. その他 2.3	
3. 親・子（2 世代） 52.4	（具体的に: )	無回答 0.3

**F 5 あなたが現在同居している家族について、次のうちあてはまるものすべてに○印をつけてください。**

1. 世帯の中に <u>就学前の子ども</u> がいる	14.2	
2. 世帯の中に <u>小学生</u> がいる	13.6	
3. 世帯の中に <u>中学生</u> がいる	7.7	
4. 世帯の中に 1～3 以外の <u>18 歳未満の子ども</u> がいる	9.5	
5. 世帯の中に <u>65～74 歳</u> の方がいる	34.1	
6. 世帯の中に <u>75 歳以上</u> の方がいる	21.7	
7. 世帯に上記 1～6 にあてはまる人はいない	28.3	無回答 0.6

## F 6 あなたのお住まいの形態は。

1. 持ち家・一戸建て	66.5	
2. 持ち家・集合住宅（分譲マンション）	6.1	
3. 借家住宅（一戸建て）	5.5	
4. 賃貸住宅（アパート、マンション）	20.6	
5. 勤務先給与住宅（公務員住宅・社宅・寮など）	0.9	
6. 間借り、その他（具体的に:	0.5	） 無回答 -

## F 7 あなたが久留米市にお住まいになって、何年くらいになりますか。合併前を含め、現在の久留米市にこれまで住んだ合計期間をお答えください。

1. 5年未満	8.6	4. 20～30年未満	17.2
2. 5～10年未満	6.7	5. 30～40年未満	18.0
3. 10～20年未満	11.0	6. 40年以上	37.9
			無回答 0.6

## F 8 あなたは、今後も久留米市に住み続けたいと思いますか。

1. いま住んでいるところにこのまま住み続けたい	66.0	
2. 久留米市内の別のところに住みたい	10.4	
3. 久留米市外に住みたい	4.2	
4. わからない	18.3	無回答 1.1

F 9 あなたは、ふだん「広報くるめ」（ホームページの閲覧を含みます）をどれくらい読んでいますか。（あてはまる番号に1つだけ○印）

1. 毎号必ず読む	33.6	3. あまり読まない	15.5
2. ときどき読む	36.0	4. まったく読まない	13.9
			無回答 1.0

## 久留米市の住みやすさや愛着度についておたずねします

問 1 あなたは、久留米市は住みやすいと思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

<p>1. 住みやすい 45.7</p> <p>2. どちらかといえば住みやすい 37.6</p> <p>3. どちらでもない 9.6</p>	<p>4. どちらかといえば住みにくい 4.1</p> <p>5. 住みにくい 1.0</p> <p style="text-align: right;">無回答 2.0</p>
---	---

付問 2 へ

▶付問 1 問 1 で 1 または 2 に回答した人に あなたが住みやすいと思う主な理由は何ですか。次の中から 3 つまで (2 つ以内でも構いません) 選び、番号に○印をつけてください。

(N=1,470)

1. 緑や自然が多い	43.1
2. 通勤・通学に便利	30.6
3. 公園など外で活動する場が多い	5.1
4. 住んでいる人が親切である	15.0
5. 治安がよい	15.7
6. 文化・芸術に身近にふれる機会や場が多い	5.7
7. 子育て環境がよい	8.2
8. 教育環境がよい	3.1
9. 医療や福祉が充実している	42.7
10. 地域の企業が元気で活気がある	0.5
11. 雇用環境が整っている	0.5
12. 新鮮な農産物やおいしい食べ物が多い	26.7
13. 地域の祭りやイベントが活発	5.9
14. 買い物や飲食など日常生活に便利	48.3
15. その他 (具体的に:	2.9 ) 無回答 0.3

付問 2 問 1 で 4 または 5 に回答した人に あなたが住みにくいと思う主な理由は何ですか。次の中から 3 つまで (2 つ以内でも構いません) 選び、番号に○印をつけてください。

(N=90)

1. 緑や自然が少ない	2.2
2. 通勤・通学に不便	24.4
3. 公園など外で活動する場が少ない	6.7
4. 住んでいる人が親切ではない	23.3
5. 治安がよくない	31.1
6. 文化・芸術に身近にふれる機会や場が少ない	11.1
7. 子育て環境がよくない	5.6
8. 教育環境がよくない	10.0
9. 医療や福祉が不十分である	10.0
10. 地域の企業が元気がなく活気がない	25.6
11. 雇用環境が整っていない	22.2
12. 新鮮な農産物やおいしい食べ物が少ない	2.2
13. 地域の祭りやイベントが活発ではない	4.4
14. 買い物や飲食など日常生活に不便	31.1
15. その他 (具体的に:	26.7 ) 無回答 2.2

問2 あなたは、久留米市に愛着がありますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- |                  |      |                  |     |
|------------------|------|------------------|-----|
| 1. 愛着がある         | 38.9 | 4. どちらかといえば愛着がない | 3.5 |
| 2. どちらかといえば愛着がある | 38.5 | 5. 愛着がない         | 2.1 |
| 3. どちらでもない       | 15.7 | 無回答              | 1.2 |

問3 久留米市の状況として、次の(ア)～(オ)の事柄について、あなたはどのように思いますか。(あてはまる番号にそれぞれ1つずつ○印)

	そう思う	そういえばどちらか	そういえばどちらか	そう思わない	無回答
(ア) 季節感にあふれている (例：花や緑が多い、四季のイベントが多い など)	33.3	52.6	8.7	3.2	2.3
(イ) 外で活動しやすい (例：広場や公園が多い、歩道や自転車道が十分整備されている など)	12.9	49.7	24.9	10.2	2.3
(ウ) 安全で安心して暮らせる (例：地域での防災活動が行われている、治安がよいなど)	16.5	56.5	19.4	5.2	2.4
(エ) 心豊かに生活できる (例：文化芸術が盛ん、スポーツを楽しむ機会が多い など)	11.4	56.6	23.4	5.6	2.9
(オ) 子育てしやすい (例：子育て支援の充実、教育環境が整っている、医療の充実 など)	18.6	59.5	13.4	3.6	4.9

### 行政のさまざまな取り組みについておたずねします

問4 あなたは、普段の生活の中で、環境に配慮した取り組み※をしていますか。  
(あてはまる番号に1つだけ○印)

- |                               |      |         |
|-------------------------------|------|---------|
| 1. 少し不便を感じることもあっても積極的に取り組んでいる | 11.5 |         |
| 2. 生活に不便のない範囲で取り組んでいる         | 67.5 |         |
| 3. 必要性は感じるが、取り組んでいない          | 17.7 |         |
| 4. 取り組む必要性を感じていない             | 2.3  | 無回答 1.1 |

※「環境に配慮した取り組み」とは……

環境への負荷を少なくする、環境を守るために行う行動のことで、次のようなものがあります。

- ◎家庭や職場での節電や節水
- ◎車の使用を控えた徒歩や自転車、公共交通機関の利用、エコドライブ
- ◎省エネ家電などエネルギー消費の少ない商品の購入
- ◎ごみの分別の徹底、買い物袋の持参などごみの減量
- ◎緑のカーテン、草木を植える緑化活動

◆久留米市では、低炭素で循環型の社会の実現を目指して、市民、事業者、行政それぞれが、主体的にあるいは連携して、環境に配慮した行動ができるように、環境学習や環境啓発事業などを実施しています。

問5 近年、久留米市において差別事件や人権侵害事案が発生しています。あなたは、こうした同和問題をはじめとする人権問題の解決に向けて、自分自身の人権に対する感覚を高めたいと思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- |                 |      |                   |      |
|-----------------|------|-------------------|------|
| 1. そう思う         | 18.9 | 3. どちらかといえばそう思わない | 30.1 |
| 2. どちらかといえばそう思う | 40.2 | 4. そう思わない         | 9.1  |
|                 |      | 無回答               | 1.6  |

付問 **問5で 1または2 に回答した人に**

あなたは、人権に対する感覚を高めるために、どのようなことをしたいと思いますか。  
(あてはまる番号にいくつでも○印)

- (N=1,043)
- |                                   |             |
|-----------------------------------|-------------|
| 1. 市などが主催する同和問題、人権問題の講演会、学習会に参加する | 20.6        |
| 2. 地域で開催する講演会、学習会に参加する            | 19.3        |
| 3. P T Aや学校の講座や研修に参加する            | 12.8        |
| 4. 職場の講座や研修に参加する                  | 19.6        |
| 5. 書籍などで自主学習をする                   | 24.4        |
| 6. 家族や友人など身近な人と人権問題について話をする       | 42.5        |
| 7. その他 (具体的に: _____ )             | 4.3 無回答 2.1 |

◆久留米市では、お互いの人権が尊重される社会、男女共同参画社会の実現を目指して、差別や虐待などの人権問題を自分自身の問題として感じ考える人権感覚を高め、その解決に向けた行動につながるよう、人権学習や啓発に取り組んでいます。

問6 (A) あなたは、普段の生活の中で、生涯学習活動\*を行っていますか。  
(あてはまる番号に1つだけ○印)

- |          |      |           |      |     |     |
|----------|------|-----------|------|-----|-----|
| 1. 行っている | 32.0 | 2. 行っていない | 63.9 | 無回答 | 4.1 |
|----------|------|-----------|------|-----|-----|

\*「生涯学習」とは……

人々がいつでもどこでも、自由に行う学習活動のことで、次のようなものがあります。

- ◎軽い運動やスポーツ、文化活動、ボランティア活動
- ◎校区コミュニティセンターでの講座など社会教育における学習活動
- ◎趣味として行う学習活動

(B) あなたは、文化芸術活動(美術、音楽、演劇、舞踊、伝統芸能などを自分自身で行う、あるいは鑑賞する)を行っていますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- |          |      |           |      |     |     |
|----------|------|-----------|------|-----|-----|
| 1. 行っている | 30.8 | 2. 行っていない | 67.9 | 無回答 | 1.3 |
|----------|------|-----------|------|-----|-----|

(C) あなたは、運動(軽く体を動かすものを含む)やスポーツ活動(自分自身で行う、あるいは観賞、観戦する)を行っていますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- |          |      |           |      |     |     |
|----------|------|-----------|------|-----|-----|
| 1. 行っている | 51.8 | 2. 行っていない | 47.2 | 無回答 | 1.0 |
|----------|------|-----------|------|-----|-----|

◆久留米市では、心豊かな市民生活の実現を目指して、生涯学習、文化芸術やスポーツの活動を振興しています。また、久留米シティプラザなど活動の拠点となる施設の整備や、地域の活動支援などを行っています。

問7 あなたは、地域をよりよくするために、校区コミュニティ活動や自治会活動、ボランティア活動などの市民活動※に参加したいと思いませんか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| 1. そう思う           | 13.0    |
| 2. どちらかといえばそう思う   | 37.7    |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 31.7    |
| 4. そう思わない         | 16.8    |
|                   | 無回答 0.7 |

※「市民活動」とは……

◎校区コミュニティ活動

(小学校区単位の校区コミュニティ組織による活動や防犯協会などの各種住民団体による活動)

◎自治会活動

(自治会、町内会、隣組、班などでの活動)

◎ボランティア活動

問8 あなたは、この1年くらいの間に、市民活動にどの程度参加しましたか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- |             |     |                |         |
|-------------|-----|----------------|---------|
| 1. 週に1回以上   | 1.6 | 4. 年に数回程度      | 23.4    |
| 2. 月に2～3回程度 | 3.9 | 5. 年に1回程度      | 12.9    |
| 3. 月に1回程度   | 6.1 | 6. まったく参加していない | 51.4    |
|             |     |                | 無回答 0.7 |

◆久留米市では、多様化する地域課題の解決や地域の活性化のため、市民活動の広報支援、情報提供、活動助成など、市民活動の活発化に取り組んでいます。また、協働による安全安心のまちづくりを進める「セーフコミュニティ」の推進など、協働によるまちづくりを進めています。

問9 あなたは、どれくらいの頻度で、健康づくりのために体を動かしたり、運動をしたりしていますか(1日30分以上)。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- |             |      |               |         |
|-------------|------|---------------|---------|
| 1. 週に2日以上   | 29.0 | 4. 3か月に1～2日程度 | 5.7     |
| 2. 週に1日程度   | 15.5 | 5. 年に1～3日程度   | 6.1     |
| 3. 月に1～3日程度 | 11.1 | 6. まったく行っていない | 31.9    |
|             |      |               | 無回答 0.7 |

◆久留米市では、市民の心身の健康の保持・増進を図るため、「自らの健康は自ら守る」を基本とした、市民の若年期からの主体的な健康づくりを促進するとともに、個人の取り組みへの支援を行っています。

問10 久留米市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで、次の（ア）～（シ）の取り組みについておたずねします。あなたは、これらの取り組みにどの程度満足していますか。

（あてはまる番号にそれぞれ1つずつ〇印）

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
（ア） 家庭や地域での子育て支援体制の充実	5.2	28.6	12.2	4.9	46.0	3.0
（イ） 男女の自立と男女共同参画社会づくりのための施策の充実	2.7	21.1	11.7	3.1	57.6	3.8
（ウ） 様々な市民の文化芸術活動の支援・充実	6.6	32.7	10.1	2.4	44.1	4.0
（エ） 病院・医院・救急医療などの地域医療体制の充実	34.5	41.3	7.3	2.8	11.2	2.8
（オ） 水害やがけ崩れ・山崩れの防止などの防災対策および総合防災訓練の充実	6.5	32.1	14.1	4.9	39.0	3.4
（カ） 公園や広場の整備・充実	14.1	41.2	20.1	7.4	13.9	3.3
（キ） 国道・県道・バイパス整備など広域幹線道路の整備	12.5	41.0	19.0	12.6	11.7	3.1
（ク） 家のまわりの生活道路や側溝の整備	10.3	35.7	25.4	19.1	7.1	2.4
（ケ） 下水道や浄化槽などの生活排水処理の整備・充実	18.4	41.0	13.3	7.5	17.1	2.7
（コ） 観光地の魅力づくりや大規模なイベント・学会・会議の誘致などの観光・コンベンションの振興	4.4	26.2	16.4	5.9	43.9	3.1
（サ） 高度な技術力や独創的な技術を持つ企業の育成・誘致	2.3	16.3	17.7	9.3	51.5	2.9
（シ） 働く人の福祉・労働条件・職業訓練・雇用の安定などの労働・雇用対策	2.0	18.6	22.9	14.2	39.3	2.9

## 地域コミュニティ活動についておたずねします

問 11 あなたは、居住している地域の自治会に加入していますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 加入している 70.7      2. 加入していない 18.0      3. わからない 9.9      無回答 1.4

付問 1 問 11 で 1 に回答した人に

加入してよかったと思うことは何ですか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

(N=1,248)

- |  |      |
|--|------|
| 1. スポーツや文化、お祭りなどの行事を通し、地域の人と親交が深まる                       | 40.6 |
| 2. 災害時や緊急時にも安心感がある                                       | 32.6 |
| 3. 市や地域の広報紙により、地域の情報が手に入る                                | 55.8 |
| 4. 一斉清掃などの環境美化や、防犯灯の維持管理などの防犯対策など、住民が協力し合って問題を解決することができる | 43.8 |
| 5. 住民の意見を集約して、行政に対して意見や陳情ができる                            | 12.9 |
| 6. その他 (具体的に: _____)                                     | 1.7  |
| 7. 加入してよかったことはない   | 9.5  |

無回答 2.1

▶ 付問 2 問 11 で 2 に回答した人に

自治会に加入していない理由は何ですか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

(N=318)

- |                                       |      |
|---------------------------------------|------|
| 1. 隣近所とのつきあいが難しいから                    | 19.5 |
| 2. 会費など金銭的な負担となるから                    | 13.8 |
| 3. 当番などの仕事が重荷になるから                    | 25.8 |
| 4. 仕事が忙しく、活動に参加できないから                 | 42.8 |
| 5. 介護や育児が忙しく、活動に参加できないから              | 8.8  |
| 6. 自治会への加入や行事参加の誘いを受けたことがないから         | 26.7 |
| 7. 自治会が、どんな活動をしているかがわからないから           | 23.0 |
| 8. みんなの意見が取り上げられる和気あいあいとした組織だとは思えないから | 8.2  |
| 9. 加入していなくても、不便を感じないから                | 39.3 |
| 10. その他 (具体的に: _____)                 | 13.5 |

無回答 2.2

問 12 自治会において、今後どのようなことに取り組んだらよい、または取り組むべきだと思いますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- 1. だれでも参加でき、地域の人との親交を深められるような行事を行う 33.6
- 2. 防犯・防災など、住民が協力し合って地域の問題を解決する 31.8
- 3. 総会や役員会で話し合った内容などを、会報や回覧板などで住民に知らせる 16.5
- 4. 会費の使い道をわかりやすくし、会報や回覧板などで住民に知らせる 21.9
- 5. 年齢や性別などにこだわらず、みんなが活動できる組織づくりをする 24.6
- 6. 社会情勢の変化や住民のライフスタイルの多様化などに対応できる新たなルールについて話し合う 18.0
- 7. 住民の意見を集約し、校区コミュニティ組織と連携して、行政に対して意見や陳情をする 16.7
- 8. 高齢者世帯や単身世帯など、その人の状況に応じた役割分担にするなど活動に参加しやすくなるような工夫を行う 42.5
- 9. その他（具体的に: ) 2.9

無回答 8.3

問 13 地域では、さまざまな活動などが行われています。あなたは、これらの活動を(A)知っていますか。また、(B)参加してみたいと思いますか。(A)、(B)それぞれについて、次の中からあてはまるものをいくつでも選び、番号に○印をつけてください。

	(A) 知っている もの (番号に○印)	(B) 参加してみたい と思うもの (番号に○印)
地域でのサロンなどの憩いの場	27.9	9.8
道路や河川の美化や花づくりなどの景観づくり活動	45.0	11.2
子どもの見守りなど、青少年の健全育成のための活動	58.8	11.9
高齢者の見守りなど、高齢者支援のための活動	28.8	9.0
ウォーキングや料理教室などの生涯学習活動	39.1	20.6
防犯パトロールなどの防犯活動	56.2	6.5
交通安全に関するイベントや活動	33.4	4.4
防災訓練や防災研修などの活動	27.3	11.9
地域の伝統行事や歴史に関する活動	27.3	10.4
校区まつりや運動会などの親睦活動	72.4	18.3
地域や団体などの広報の編集や発行	32.3	2.4
廃品回収やリサイクルを進める環境保護活動	59.4	9.9
どれも知らない	8.9	
どれも参加したくない		21.5
	無回答 5.0	27.5

## 防災対策についておたずねします

問 14 あなたは、お住まいの地域で、次の（ア）～（エ）の災害にあうかもしれないという不安を感じますか。（あてはまる番号にそれぞれ1つずつ〇印）

	非常に不安 を感じる	少し不安を 感じる	あまり不安 を感じない	全く不安を 感じない	無回答
（ア）地震	37.7	49.6	9.4	1.4	1.9
（イ）台風	32.1	49.1	14.5	1.5	2.8
（ウ）大雨による水害	25.1	38.6	26.5	6.5	3.2
（エ）土砂災害	7.5	17.7	41.6	27.0	6.1

問 15 あなたは、地域の自主防災組織※とその活動を知っていますか。

（あてはまる番号に1つだけ〇印）

- |                          |      |         |
|--------------------------|------|---------|
| 1. 自主防災組織も活動も知っている       | 10.7 |         |
| 2. 自主防災組織は知っているが、活動は知らない | 26.9 |         |
| 3. 自主防災組織は知らない           | 60.6 | 無回答 1.8 |

※「自主防災組織」とは……

校区コミュニティ組織などを母体として、災害時には住民がお互いに協力しあいながら初期消火、救出活動などの活動を行う組織です。

問 16 あなたは、災害発生時の避難にあたり支援を必要とする人は「災害時要援護者名簿」に登録できることを知っていますか。（あてはまる番号に1つだけ〇印）

- |          |      |         |      |         |
|----------|------|---------|------|---------|
| 1. 知っている | 15.6 | 2. 知らない | 83.3 | 無回答 1.1 |
|----------|------|---------|------|---------|

◆久留米市では、介護が必要な高齢者の方や障害をお持ちの方など災害発生時に自力または家族の協力による避難が困難な方に、災害時要援護者名簿に事前に登録していただき、市と地域等がその情報を共有しておくことにより、一体となって避難情報の伝達や安否確認などの支援を行う取り組みを推進しています。



問 17 あなたは、台風・大雨や地震などの緊急時に防災情報をどのような方法で入手しようと思いますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

1. テレビ	86.7	7. 久留米市ホームページ	9.6
2. ラジオ	30.3	8. 市広報車・消防団車両による広報	18.3
3. 緊急告知防災ラジオ*	6.6	9. 家族や知人など親しい人	18.7
4. インターネットでの情報検索やニュース	34.8	10. 隣近所の人	13.2
5. 携帯電話のメールサービス	67.6	11. 地域の自主防災組織	5.3
6. ツイッターやLINEなどのSNS	14.2	12. その他(具体的に: )	0.5 無回答 0.5

※「緊急告知防災ラジオ」とは……

電源 OFF (待機状態) のときでも緊急起動信号を受けると自動で電源が入り、避難情報などの緊急放送が流れるものです。

問 18 今後、久留米市が防災対策を進める上で、特に力を入れるべきだと思うことは何ですか。次の中から3つまで(2つ以内でもかまいません) 選び、番号に○印をつけてください。

1. 安全な避難経路や避難所の整備	52.6
2. 女性や子ども、高齢者等に配慮した避難所の運営	42.2
3. 食料、日用品の備蓄	39.1
4. 災害情報などの情報伝達手段の充実	25.3
5. 災害時における迅速な被害状況や避難情報の提供	38.6
6. 地域における防災訓練や講習会の実施	7.8
7. 学校での防災教育や防災訓練の充実	9.9
8. 自主防災組織の育成	4.8
9. ボランティアの受入れ・支援体制の整備	8.6
10. 自宅などの耐震化を行うための改修工事に対する助成	23.1
11. その他 (具体的に: )	1.1 無回答 1.6

## 超高齢社会のまちづくりについておたずねします

問 19 あなたは、一般的に何歳頃から高齢者だと思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 60 歳以上	6.0	4. 75 歳以上	21.4	7. これ以外の年齢 (具体的に: )	0.2 歳)
2. 65 歳以上	16.7	5. 80 歳以上	6.9	8. 年齢では判断できない	7.1
3. 70 歳以上	40.1	6. 85 歳以上	0.6	9. わからない	0.5
					無回答 0.6

問 20 あなたは、60 歳以降にどのような働き方 (収入を伴う) をしたいと思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

※ 現在 60 歳以上の人は、現在の希望をお答えください。

1. フルタイムでほぼ毎日働きたい	14.1
2. 短時間でほぼ毎日働きたい	19.7
3. 1 週間のうち 3 日程度働きたい	38.3
4. 働くつもりはない	12.6
5. わからない	14.1 無回答 1.3

問21 あなたは、高齢者の就労を推進するために、特に重要な取り組みは何だと思えますか。  
次の中から3つまで（2つ以内でも構いません）選び、番号に○印をつけてください。

- |                                       |      |
|---------------------------------------|------|
| 1. 高齢者の就職相談窓口などの就労支援を充実する             | 45.5 |
| 2. 高齢者ならではの多様な働き方を紹介するセミナーを開催する       | 25.6 |
| 3. 高齢者を対象としたパソコン講座などの技能習得のための講習会を開催する | 10.9 |
| 4. 高齢者の起業を支援する                        | 10.8 |
| 5. 高齢期を迎える前に、将来設計を考えるための講習会を開催する      | 14.7 |
| 6. 企業に対し、高齢者の働く場を拡大するよう促す             | 34.8 |
| 7. 短時間勤務制度など、多様な働き方ができる企業の環境整備を支援する   | 51.6 |
| 8. 高齢者を雇用した企業に助成金を支給する                | 23.2 |
| 9. その他（具体的に： _____）                   | 1.1  |
| 10. 特になし                              | 6.5  |

無回答 2.3

問22 あなたは、高齢期になっても気軽に続けられる健康づくりの方法として、ラジオ体操（テレビ体操を含む）やウォーキング（軽度の散歩を含む）への取り組みに関心がありますか。（あてはまる番号に1つだけ○印）

- |                  |      |         |
|------------------|------|---------|
| 1. どちらにも関心がある    | 42.0 |         |
| 2. ラジオ体操には関心がある  | 8.2  |         |
| 3. ウォーキングには関心がある | 30.3 |         |
| 4. どちらにも関心がない    | 18.8 | 無回答 0.7 |

問23 あなたは、普段の生活の中で、健康づくりのためにラジオ体操やウォーキングをどの程度行っていますか。（あてはまる番号にそれぞれ1つずつ○印）

(A) ラジオ体操

- |             |      |               |         |
|-------------|------|---------------|---------|
| 1. 週に4日以上   | 11.0 | 5. 3か月に1～2日程度 | 2.1     |
| 2. 週に2～3日程度 | 7.3  | 6. 年に1～3日程度   | 4.3     |
| 3. 週に1日程度   | 4.8  | 7. まったく行っていない | 63.4    |
| 4. 月に1～3日程度 | 3.5  |               | 無回答 3.5 |

(B) ウォーキング

- |             |      |               |         |
|-------------|------|---------------|---------|
| 1. 週に4日以上   | 12.9 | 5. 3か月に1～2日程度 | 3.7     |
| 2. 週に2～3日程度 | 12.8 | 6. 年に1～3日程度   | 5.0     |
| 3. 週に1日程度   | 9.9  | 7. まったく行っていない | 46.4    |
| 4. 月に1～3日程度 | 7.9  |               | 無回答 1.3 |

問 24 あなたは、ラジオ体操やウォーキングを市民にもっと普及させていくために、どのような取り組みを進めることが重要だと思いますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- 1. 市が取り組む事業や地域で活動する団体などの情報を発信する 19.9
- 2. 健康づくりへの効果を啓発する 26.4
- 3. 子どものころからの取り組みを促進する 25.6
- 4. 事業所などでの取り組みを促進する 12.0
- 5. 校区コミュニティなどでの取り組みを促進する 22.8
- 6. 地域で自主的に活動する団体を増やすための事業を展開する 6.0
- 7. 普及啓発のためのイベントを開催する 12.4
- 8. 公園や道路の整備など、取り組みやすい環境づくりを行う 37.8
- 9. 個人の取り組みを促進するため、景品などを進呈する 8.2
- 10. その他 (具体的に: ) 1.6
- 11. 特にない 15.9

無回答 3.3

問 25 あなたが、文化芸術の分野で高齢になっても取り組みたいものは何ですか。(A) 鑑賞したいもの、(B) 活動したいもの、それぞれについて次の中からあてはまるものをいくつでも選び、番号に○印をつけてください。

※ 活動とは、演奏や創作の他、指導やイベント運営支援などを含みます。

	(A) 鑑賞したい もの (番号に○印)	(B) 活動したい もの (番号に○印)
美術 (絵画、書、彫刻、写真、工芸など)	44.2	20.8
音楽 (クラシック、ポピュラー、邦楽など)	48.9	11.6
演劇・演芸 (演劇、ミュージカル、落語など)	41.8	3.0
舞踊 (日本舞踊、バレエ、ダンスなど)	14.4	3.7
伝統芸能 (能、狂言、歌舞伎、長唄、詩吟など)	16.1	2.4
生活文化 (茶道、華道、フラワーアレンジメント、手芸、囲碁・将棋など)	19.8	25.0
映像文化 (映画、コンピュータグラフィックス、動画撮影など)	42.9	7.1
文芸 (小説、詩、短歌、俳句など)	14.9	4.6
その他 (具体的に: )	1.3	1.2
鑑賞したいものはない	14.4	
活動したいものはない		30.7

無回答

5.8

21.0

問 26 あなたは、文化芸術活動をより長く続けていくために必要なことは何だと思いますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- 1. 受講料・参加料が安い 56.3
  - 2. 練習や制作を行う場所が多い 25.7
  - 3. 発表の機会や場所が多い 9.6
  - 4. よい指導者がいる 36.0
  - 5. 一緒に活動する仲間がいる 53.7
  - 6. その他 (具体的に: ) 1.9
  - 7. 特にない 15.6
- 無回答 4.8

問 27 あなたは、この3年間に生涯学習センター※で実施している講座を受講したことがありますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 複数回ある	6.9	→ 問 28 へ
2. 1回ある	3.9	
3. <u>ない</u>	86.8	無回答 2.4

※久留米市の生涯学習センターは、  
 ・えーるピア久留米  
 ・田主丸複合文化施設（そよ風ホール）  
 ・北野生涯学習センター（旧北野公民館）  
 ・三潁生涯学習センター（旧三潁公民館）  
 ・城島総合文化センター の5か所です。

付問 **問 27 で 3 に回答した人に**

これまで受講したことがない理由は何ですか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

(N=1,531)

1. 生涯学習センターを知らなかった	28.1
2. どのような講座があるか知らなかった	28.7
3. 実施されている講座の内容に興味がなかったから	18.3
4. 実施されている講座の開催時間帯や曜日に参加できないから	34.7
5. その他（具体的に: )	9.9 無回答 1.6

問 28 今後、あなたが生涯学習センターで受講してみたいと思う講座の分野は次のうちどれですか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

1. 趣味・娯楽に関すること（音楽、美術、舞踊など）	28.8
2. 社会・教養に関すること（時事、環境、防災、文学、歴史など）	13.8
3. 健康・スポーツに関すること（医学、栄養、ヨガ、レクリエーションなど）	37.3
4. 家庭生活に関すること（料理、洋裁、園芸など）	26.6
5. 育児・教育に関すること（子育て、教育問題など）	9.2
6. 資格・パソコン・語学に関すること	24.0
7. ボランティア活動に関すること	7.4
8. その他（具体的に: )	0.2
9. 特にない	22.3

無回答 5.4

問 29 あなたは、最近5年間で、高齢者を支援するボランティアなどの活動に参加したことがありますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. ボランティアなどの活動に、現在参加している	3.1
2. ボランティアなどの活動に、参加したことがある	7.3
3. ボランティアなどの活動に、参加したことはない	87.4 無回答 2.2



問 30 高齢者に対する支援の担い手として、地域住民や住民団体などが活躍することが期待されています。高齢者へのちょっとした手助け等の支援で、あなたはどのようなものに取り組むことができますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

1. 高齢者の集いの場（サロン活動等）での手伝い	23.2	
2. 声かけ、安否確認	62.2	
3. ゴミ出しの手伝い	25.4	
4. 庭そうじ	11.6	
5. 買い物の手伝い	20.4	
6. 病院などの付き添い	12.2	
7. 在宅の生活援助（室内の掃除、食事の介助）	7.0	
8. その他（具体的に:	0.9	)
9. 特にない	19.1	無回答 2.2

問 31 あなたは、問 30 のような住民参加による地域での支え合い活動に今後参加してみたいと思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 定期的に参加したい	4.7	
2. 単発的であれば参加したい	40.8	
3. 参加したいとは思わない	14.5	
4. わからない	38.4	無回答 1.6

問 32 あなたは、どのような支援や環境等があれば、住民参加による地域での支え合い活動に参加したいと思いますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

1. 支援等がなくても参加する	6.4	
2. 交通費等の活動費の支援・援助	17.9	
3. 活動の実施や内容についての情報の提供	29.8	
4. 近所に活動場所や活動を行っている団体がある	14.3	
5. 活動を行っている団体と関わるきっかけづくり	20.6	
6. その他（具体的に:	2.1	)
7. 支援等にかかわらず参加したいとは思わない	9.5	
8. わからない	32.3	無回答 2.6

問 33 あなたは、ふだんの生活の中で鉄道、バスなどの公共交通機関を、どれくらいの頻度で利用していますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- |             |      |
|-------------|------|
| 1. 週に5日以上   | 6.4  |
| 2. 週に2～4日程度 | 4.0  |
| 3. 週に1日程度   | 3.7  |
| 4. 月に2,3日程度 | 11.7 |
| 5. 月に1日程度   | 7.9  |
| 6. 年に数日程度   | 36.7 |
| 7. 利用していない  | 28.1 |

無回答 1.5

問 34 へ

▶ 付問 **問 33 で 1～5 に回答した人に**

公共交通機関を利用する主な目的は何ですか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

(N=593)

- |                  |      |                   |      |
|------------------|------|-------------------|------|
| 1. 通勤・通学         | 31.5 | 5. 業務中の移動         | 12.3 |
| 2. 食料品などの日常的な買い物 | 13.8 | 6. 飲食や娯楽、レクリエーション | 46.9 |
| 3. 医療・保健施設への通院   | 15.2 | 7. その他            | 7.4  |
| 4. 公共施設・銀行などへの来訪 | 9.3  | (具体的に:            | )    |

無回答 2.0

問 34 あなたは、久留米市内の鉄道、バスなどの公共交通機関の現状に対して、どの程度満足していますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- |         |      |         |      |          |      |
|---------|------|---------|------|----------|------|
| 1. 満足   | 17.9 | 3. やや不満 | 19.5 | 5. わからない | 25.6 |
| 2. やや満足 | 26.8 | 4. 不満   | 7.8  | 無回答      | 2.6  |

問 35 あなたが、高齢になっても鉄道、バスなどの公共交通機関を利用するためには、どのような取り組みを進めることが望ましいと思いますか。次の中から優先したいものを3つまで(2つ以内でもかまいません) 選び、番号に○印をつけてください。

- |  |      |         |
|--|------|---------|
| 1. 駅前の送迎スペースの整備                                    | 20.5 |         |
| 2. 駅付近の駐車場の整備                                      | 24.1 |         |
| 3. 駅付近の駐輪場の整備                                      | 7.1  |         |
| 4. バス停でのベンチや屋根などの整備                                | 38.7 |         |
| 5. 駅舎改修などのバリアフリー化対策の充実                             | 14.5 |         |
| 6. 低床バス(ノンステップバス)の導入                               | 18.1 |         |
| 7. 観光などを活用した特典付き切符の販売                              | 5.3  |         |
| 8. 移動制約者(高齢者、障害者、免許非所有者等、自動車を運転することができない人)に対する利用補助 | 28.7 |         |
| 9. 駅やバス停での運行などの情報提供                                | 12.6 |         |
| 10. 駅やバス停の増設                                       | 12.1 |         |
| 11. 運行本数の増便  | 23.9 |         |
| 12. その他(具体的に:                                      | 3.2  | )       |
| 13. 特にない   | 8.7  | 無回答 1.9 |



問 36 少子高齢化が進む中で、人生の最終段階における療養場所の確保が重要な課題となっていますが、久留米市では、できるだけ住み慣れた地域で最期まで安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。あなたが病気などで治る見込みがない状態になった場合、どこで療養生活を送り最期を迎えたいですか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- |                     |      |         |
|---------------------|------|---------|
| 1. 居宅（自宅、子どもや親族の家等） | 46.5 |         |
| 2. 医療機関（病院等）        | 31.6 |         |
| 3. 介護施設（老人ホーム等）     | 19.4 | 無回答 2.4 |

問 37 あなた自身や同居の人が人生の最終段階を迎えた場合に、安心して居宅で療養し、最期を迎えることができますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- |            |      |        |             |
|------------|------|--------|-------------|
| 1. できると思う  | 12.8 | -----▶ | 次ページ 問 38 へ |
| 2. できないと思う | 36.5 |        |             |
| 3. わからない   | 48.5 |        | 無回答 2.2     |

▶ 付問 **問 37 で 2 または 3 に回答した人に**

できない、わからないと思う理由は何ですか。あなたの考えに近いものを選んでください。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- (N=1,499)
- |                                    |      |
|------------------------------------|------|
| 1. 往診してくれるかかりつけの医師がいない             | 22.9 |
| 2. 訪問看護（看護師の訪問）体制が整っていない           | 11.5 |
| 3. 訪問介護（ホームヘルパーの訪問）体制が整っていない       | 8.0  |
| 4. 24 時間相談にのってくれるところがない            | 11.2 |
| 5. 介護できる家族がいない                     | 23.2 |
| 6. 介護する家族に負担がかかる                   | 66.2 |
| 7. 症状が急に悪くなったときの対応に不安がある           | 39.1 |
| 8. 症状が急に悪くなったときに、すぐに病院に入院できるか不安である | 26.8 |
| 9. 居住環境が整っていない                     | 16.9 |
| 10. 経済的に負担が大きい                     | 45.3 |
| 11. その他（具体的に: )                    | 2.1  |
- 無回答 1.7

問 38 超高齢社会を迎えた今、久留米市は、「人と人が支えあい、住み慣れた地域で健康・安心に暮らし続けられるまち」を目指しています。今後、久留米市は、どのようなことに特に取り組むべきだと思いますか。次の中から5つまで（4つ以内でもかまいません）を選び、番号に○印をつけてください。

- |                                      |      |
|--------------------------------------|------|
| 1. 高齢者の権利擁護                          | 12.6 |
| 2. 事故やけがの予防、犯罪の防止                    | 33.2 |
| 3. 災害時要援護者の支援                        | 27.6 |
| 4. 個々のニーズに応じた生涯学習情報や学習機会の提供          | 11.1 |
| 5. 文化芸術を鑑賞する機会の提供や発表する場の充実           | 7.4  |
| 6. 健康づくりや生涯スポーツに取り組むことができる機会の確保      | 24.8 |
| 7. 市民活動の情報提供の充実など社会貢献活動に取り組みやすい環境づくり | 9.8  |
| 8. 地域での支え合いの仕組みづくり                   | 26.5 |
| 9. 高齢者福祉・介護サービスの充実                   | 50.9 |
| 10. 高齢者の意欲と能力に応じた就労支援                | 29.3 |
| 11. 高齢者などが円滑に移動できる公共交通の環境整備          | 34.0 |
| 12. 高齢者などに配慮したバリアフリー性能の高い住宅の整備支援     | 17.9 |
| 13. すべての人が安心して暮らせるユニバーサルデザインのまちづくり   | 25.6 |
| 14. その他（具体的に: )                      | 1.9  |
| 15. 特にない                             | 5.3  |

無回答 7.9

### 最後に、久留米市全般のことについておたずねします

問 39 最後に、久留米市の今後のあり方についてご意見・ご提案がありましたら、具体的に記入してください。

ご多忙のところ調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。

いま一度記入もれや記入間違いがないか十分にお確かめのうえ、同封している「回収用封筒」の中に入れて、貴宅をお伺いする調査員へお渡しください。

